

ICT SPRING EUROPE/ SPACE FORUM 2020

EU市場への
どこからでもドア

LUXEMBOURG

ルクセンブルク経済省提供
特別出展プログラム参加
スタートアップをグローバルで募集。
日本枠は3社。

欧州各地で開催される主要なテックイベントの一つとして、毎年世界72ヵ国・5000人以上が集うルクセンブルク最大規模のテックカンファレンス「ICT SPRING EUROPE / SPACE FORUM 2020」(9/15&16開催)。昨年に続き、ルクセンブルク経済省では、日本も含めたグローバルネットワークから選抜されたスタートアップ向けに、2日間の無料出展を含む特別プログラムを提供します。2012年から始まった日本のベンチャー企業向けパッケージは、延べ50社以上の企業に飛躍の場として活用されEU市場展開への足掛かりとなっています。是非参加をご検討ください。

2020年
9月14日[月]
スタートアップ・オリエンテーション
15・16日[火・水]
ICT SPRING EUROPE/
SPACE FORUM 2020



2018年はEmpath優勝、
2019年はEAGLYSによる部門優勝。
日本のスタートアップが2年連続で
熱い注目を浴びたイベント併催
ピッチコンテスト「Pitch Your Startup」
は今年も開催。
(※詳細はP3をご覧下さい。)
→→→→→→→→→→

『ICT SPRING EUROPE / SPACE FORUM 2020』

限定3社！ルクセンブルク経済省特別招待プログラム

(無料出展+事前オリエンテーション etc.)

ヨーロッパで本気の事業展開を考えているスタートアップ向けプログラムです。ルクセンブルク経済省は、世界8都市(NY、SF、東京、上海、ソウル、台北、テルアビブ、アムステルダム)の貿易投資事務所が選抜するスタートアップ各3社にICT SPRINGの無料ブースを提供します。ピッチファイヤーやispaceに続いてルクセンブルクを拠点とした欧州進出を本気で目指しませんか？



Program (予定)

2020年9月14日[月]

スタートアップ・オリエンテーション

ルクセンブルク経済省により各国から選抜されたスタートアップと一緒にルクセンブルクの事業環境、アクセラレーションプログラム等の支援スキーム、資金調達機会や関連機関・施設について学びます。大型インキュベーション施設HOSTで開かれるランチャセッションやミートアップにも参加し、支援機関やスタートアップ同士の交流も深めます。

10h00-10h30: Welcome breakfast
10h30-12h30: Workshop: "Raising funds in Luxembourg"
12h30-14h00: Lunch session with successful Start-ups based in Luxembourg
14h00-16h00: Overview of the Luxembourg Start-up ecosystem
16h00-19h00: Meet the ecosystem - Drinks & Get together



9月15日[火]

『ICT SPRING EUROPE / SPACE FORUM 2020』出展

日本企業3社に、通常1500ユーロのスタートアップブース (4m) を無料で提供*

『Pitch Your Startup』

ピッチコンテスト出場 (要申込み、選考有.)

コンテスト応募はウェブサイトから。主催者による選考を通った企業のみピッチコンテストに参加できます。応募締切りは3月30日。詳細は次ページ。

9月16日[水]

『ICT SPRING EUROPE / SPACE FORUM 2020』出展

現地日本企業・海外スタートアップとの交流ディナーご招待

ルクセンブルク市内から車で約30分の場所にある、ワインリーでの交流ディナーへご招待いたします。

*選考あり。ディスプレイ器具や追加家具は別途個別レンタル可能。
上記プログラムはあくまで2020年4月1日時点の予定のため、急な変更・キャンセルの可能性もございます。予めご了承ください。

出展・スタートアップオリエンテーションのお申し込み方法

まずはルクセンブルク貿易投資事務所宛てにメールでお問い合わせください。提出書類など詳細をご案内します。

*このプログラムは、ルクセンブルク貿易投資事務所がルクセンブルク経済省の協力のもと、日本企業との経済交流促進のために企画・運営するものです。現地集合、解散、渡航宿泊は参加者負担となります。

*日本のスタートアップ向け無料ブースは、事業・技術の優位性やルクセンブルクエコシステムとの親和性などを基準に先着順で選考させていただきます。締切り期日前でも、提供数(3社分)に達した場合は受付終了となりますことご了承ください。

*スタートアップによる出展だけでなく、企業様等、日本からの視察も随時募集しております。曾段是非東京の貿易投資事務所にご相談ください。

ルクセンブルク貿易投資事務所
e-mail: tiotokyo@mae.etat.lu

応募締切

2020年 8月5日[水] 正午

『ICT SPRING EUROPE / SPACE FORUM 2020』

ルクセンブルクを代表するグローバルテックイベント



2010年から続く同イベントには、イノベーションを求め大企業のCEOやCTO、ベンチャー企業、研究者、VCなど、500社、5000人を超えるキープレイヤーが70カ国以上から集まり、計100名を超えるゲストが登場し、AIや宇宙、サイバーセキュリティ、フィンテックの重要テーマについて議論が盛り上げられます。欧州展開を目指す世界各国のスタートアップ企業にとっては、ブース出展やピッチコンテスト出場などを通じて、自社のプロダクトに対する欧州市場での可能性を測り、その後のビジネス展開を見据えた重要なネットワーキングの場として活用されています。日本のスタートアップ向け特別プログラム等を通じて、これまで延べ50社以上の日本企業が出展・参加されました。プログラムは随時更新されますので、是非公式サイトをご覧ください。

『ICT SPRING EUROPE 2020』公式サイト
<http://www.ispring.com/>



『SPACE FORUM 2020』公式サイト
<https://www.spaceforum.com/>



昨年、大規模な開催した開催報告会レポートはこちらをご覧ください。

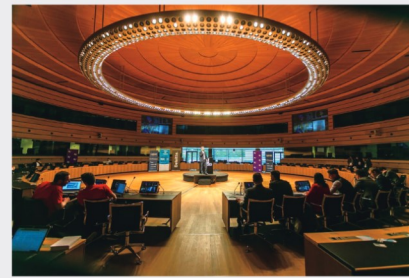


日本から2019年はこんな企業が出展や基調講演を行いました。



PITCH YOUR STARTUP

2018年Empath総合優勝、2019年EAGLYSがサイバーセキュリティ部門優勝した、優勝賞金5万ユーロ!のピッチコンテスト。



『ICT SPRING EUROPE』内の特設会場で行われる、ピッチコンテスト『PITCH YOUR STARTUP』。今年も新方式が導入され、3カテゴリーのセミファイナルをICT SPRING内で併催します。対象カテゴリーは、[AI, MACHINE LEARNING & BIG DATA] [SUPPLY CHAIN] [CYBER SECURITY]の3部門。各部門でセミファイナルを勝ち抜いた企業は、『ICT SPRING 2日目に開催される』「クランド・フィナーレ」にファイナリストとして登場し、総合部門優勝企業には5万ユーロが提供されます。欧州展開を加速させたい日本のスタートアップ、英語でのピッチに自信のあるプレセターには絶好の機会です。2018年は日本から出場したEmpathが優勝、2019年はEAGLYSがサイバーセキュリティ部門優勝し、現地の有力メディアの紙面を賑わしました。日本のスタートアップ企業の技術力への期待は非常に高まっています。公式サイトより直接ご応募ください。

『Pitch Your Startup』公式サイト
<https://www.pitchyourstartup.eu/>



応募締切 11:59pm CET
2020年 7月30日[月]

昨年サイバーセキュリティ部門優勝 EAGLYS 今林氏



「ピッチコンテストは、直接多くの人に自社の技術・ビジネスモデルを披露する場。新しい技術なので、技術的な内容は最小限に抑えて、ストーリー性に重点を置いた事が優勝につながった。」

一方で審査員がQ&Aでかなり専門的な最先端技術に関する質問をしてくて驚いた。部門優勝できた事で、欧州市場で手応えを得られたと同時に、日本国内での評価上昇につながった事も大きかった。」



ルクセンブルクの、“ほんとう”とは？

どうしてAmazon、楽天などのグローバル企業が欧州拠点を？ エストニアがルクセンブルクに設置したデータ大使館ってどういう事？ アクセラレーションプログラムで15万ユーロも助成が受けられるの？ ルクセンブルクのLEVEL39のような所はどこ？ 宇宙ビジネススタートアップが集結しているのはどうして？ NVIDIAがAIのR&Dセンターを設置？ ispaceがルクセンブルクでR&D？ ここでは皆様の素朴な疑問にお答えすべく、ルクセンブルクの“ほんとう”を知るためのヒントを少しだけ紹介します。

1 世界で最もビジネスにオープンとされる国

「U.S. News & World Report 2019」によるとOpen For Businessランキングでルクセンブルクは世界一位。人口に占める外国人比率は約半数、就労人口にいたっては約70%が外国人、毎日約19万人が異国から帰郷通勤しています。多言語（フランス語、ドイツ語、ルクセンブルク語、英語）が話し、多文化に育んだ人口がユニークな環境は、グローバルMNC企業にとって理想的なビジネス拠点。英語・多言語・多様な人材にアクセスを可能にします。（IMD world talent ranking 2019）世界第5位。）

2 デジタル先進国 世界初のデータ大使館も？!

Digital Readiness Index 2019 (CISCO)によるとルクセンブルクは世界二位。世界第二位のフィンテックセンターを擁する金融セクターの発展と共に、国内外の通信網・データセンター・ITPCなどインフラを整備。AmazonやSkype、楽天、Alipayなど、国際的なインターネット企業が欧州拠点・グローバル拠点として選んでいます。ハイスペックなデータセンターやクラウドサービス環境が評価され、エストニアは「世界初」のデータ大使館（行政データの保管のためのミラーサイト）をルクセンブルクのデータセンターに設置。欧州特許庁もエストニアに続きデータのミラーサイトを設置しています。

3 最大15万ユーロ (!) 助成のアクセラレーションプログラム

ルクセンブルク経済省のアクセラレーションプログラム「Fit 4 Start」は、年2回実施。各回、ICTや宇宙、ヘルステックといったテーマに沿った募集を行い、10社~20社が採択されます。採択されたスタートアップには5万ユーロとインキュベーション施設へのアクセス、16週間に渡るコーチングetc.が提供されます。終了後予め設定されたKPIをクリアしたスタートアップに対しては10万ユーロの追加支援も。すでに計10回実施され、回数を重ねるごとに募集企業数は増加、米やアジアなどからの応募も増えています。 [Fit 4 Start公式サイト](#) →



4 ルクセンブルクでR&Dを行う スタートアップ企業

「2019 EU イノベーションスコアボード」によると、ルクセンブルクのR&D環境は欧州の中でも高評価。ルクセンブルク政府のR&D助成や、ルクセンブルク国立研究基金（FNR）による国内でのR&D活動に対する様々な助成プログラム、EUのR&D助成プログラム（HORIZON2020等）へのアクセスなど、企業は多様な支援プログラムにアクセスできます。NVIDIAは人口知識のR&Dセンターを欧州で初めて設立。日本のispaceは、ルクセンブルク国立科学研究所やルクセンブルク大学と共同研究を行う事で、FNRよりR&D助成を得た初の宇宙分野のスタートアップでした。多くのスタートアップ企業がルクセンブルクのR&D環境を最大限活用しています。



5 フィンテックプラットフォーム “LHoFT”

ルクセンブルクはNYに次ぐ世界第二位のファンドセンターです。140以上の銀行や100近い保険会社が集積する。この欧州有数の金融セクターには、bitFlyerやAlipayなど多くのフィンテック企業が世界各団から集まり、仮想通貨取引所を運営するスタートアップに世界で初めて免許が付与されるなど官民一体となってイノベーションを促進しています。金融セクターの更なる進化・発展のため形成された「LHoFT」は、スタートアップ、大手金融機関や規制当局、政府やサービスプロバイダーが一堂に会する、フィンテックプラットフォームです。イノベーション推進なども備え、イノベーション促進を図っています。

6 “今”まさに発展しつつある、宇宙ビジネスのハブ

2016年2月ルクセンブルク政府が民間宇宙資源活用に向けた政策「SpaceResources.lu」を発表して以来、ルクセンブルクはヨーロッパ有数の宇宙ビジネス推進国として注目されています。2017年に小惑星資源の所有権を企業に与える新法を定め、翌年、国立宇宙機関を設立。2019年には、東北大学等も協力するルクセンブルク宇宙学宇宙マスターコースの開設や、ESAと共同の「The Space Resource Innovation Center」設立、そして2020年には政府によるOrbital Venturesによる宇宙ファンドへの投資など、「ファーストムーバー」として突進し早くに旗足を打ち出してきました。ispaceやSpireなど、世界中から有力宇宙ベンチャーが集まり、欧州のNew Spaceハブとして発展しつつあります。世界初の小惑星サンプリングという偉業を達成したJAXA初代「はやぶさ」プロジェクトマネージャー川口 淳一郎シニアフェローは、2019年12月、「SpaceResources.lu」のアドバイザーボードに就任しました。5月の「SPACE FORUM」に加入、毎年11月に「New Space Europe」も開催しています。 [ルクセンブルク国立宇宙機関公式サイト](#) →

How To Access



ルクセンブルクはヨーロッパの主要都市どこからでも約1時間のフライトで行けます。パリからはTGVで2時間。現地でのホテルや移動、送迎手配など、必要な場合は現地の旅行代理店をご紹介できます。現地までの交通費、現地での移動費、滞在費、その他食費などの実費は各自ご負担いただきます。

お問合せ先
ルクセンブルク貿易投資事務所 松野 / 中丸 / 石黒
TEL: 03-3265-9621 / e-mail: tiotokyo@mae.etat.lu
URL: www.investinluxembourg.jp